

報恩講法要

2020.10.26(月)

講師：安方 哲爾 師

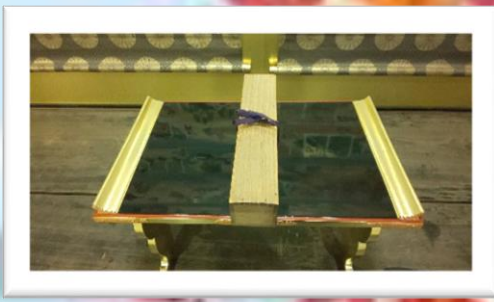
講題：『お浄土に参る宗教』



秋の爽やかな空の下で報恩講法要を勤めさせていただくことが出来ました。御門徒から、圓滿寺御頭講から沢山のお供えを頂戴しました。



コロナの影響で組内のご法中への出勤は見合わせる事となり、内陣出勤は院主と若院です。密にならないように外陣も間隔をとることになり、本堂の縁でもお参りいただくこととなり申し訳ありませんでした。しかし、それでもお参りして下さい、お聴聞下さる姿に頭が下がるばかりでした。



「奉讃大師作法 第一種」のお勤めの後、院主によります御俗姓の拝読を聴聞しました。



今生かされ生きている私たちはお浄土に行ったことがないのでお浄土のことはわからない。阿弥陀さまは浄土に参れとは言われても浄土を解れとは言われていない。「南無阿弥陀仏」とあなたのいのちに入り満ちてあなたを救うから聞いて下さいとはたらきかけて下さるのです。

「わたし」が一番確かなようで一番頼りないのだと気づいたとき、手が合わさると教えて下さいました。



今年も多くの有縁の方々のお陰様で報恩講を勤めることが出来ました。有り難うございました。